

平成 23 年度 奈良女子大学文学部 公開講座

(兼 なら学談話会)

秋の文学部公開講座は、
近年、世界遺産に登録された奥州
平泉と奈良の比べ語りです。
長い歴史を重ねてきた二つの都市。
その違いや意外な類似点などを、
気鋭の平泉研究者が
語ります。どうぞご期待ください。



奈良と平泉

講師：前川佳代氏

日時：11月21日（月）午後3時—5時

場所：奈良女子大学 生活環境学部大会議室（総合研究棟生環系A棟）

○講師紹介○

前川佳代氏（奈良女子大学大学院非常勤講師 奈良女子大学古代学学術研究センター協力研究員）

古代・中世の考古学と、中世史を専攻し、発掘調査の成果と文献史料、過去20年に渡る
現地踏査にもとづく地理的情報から学際的に都市平泉の構造を復原している。

主な業績に、「平泉の都市プラン—変遷と史的意義—」『寧楽史苑』45 2000

「古代地方都市の“かたち”」『古代都城のかたち』同成社 2009

『源義経 流浪の勇者』（共著）文英堂 2005

参加ご希望の方は下記まで申し込みください。入場無料、先着50名です。

申込先 奈良女子大学学務課文学部係（公開講座担当）

電話：0742-20-3699

主催：奈良女子大学文学部 共催：文学部なら学プロジェクト